

## 2014年度(平成26年度)学校評価自己評価表

新市中央中学校区	校番 30	福山市立新市中央中学校
----------	-------	-------------

### I 福山市 めざす子ども像

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

### II 中学校区

#### 1 めざす子ども像

①基礎学力をつけ、主体的に問題解決に取り組む子ども  
 ②人の話をしっかり聴き、自分の思いを表現できる子ども  
 ③豊かな心を持つとともに、最後までやりきる子ども

#### 2 児童生徒の現状

本中学校区は、市の北西部に位置している。人口は減少傾向にあるものの、出入りは比較的少ない。地域性もあり、素朴で思いやりの心を持った児童・生徒が多い。反面、学習面や意欲面には課題が見られる。

知…「基礎・基本」定着状況調査結果では、小学校3校のうち1校は3教科の全てが県平均を上回り、1校は国語だけ上回ったが、残り2校は全て県平均を下回るなど総じて厳しい状況である。

徳…自己肯定感は中学校では改善が見られたが、小学校では依然として県平均を下回っている。規範意識は、小学校1校以外で県平均を下回っている。

体…体力テストでは、課題であった柔軟性(長座体前屈)と体幹の筋力(上体起こし)の改善は見られたが、依然として県平均を下回る項目が多くある。

#### 3 課題

知…基礎学力と論理的思考力の向上:「新市スタディ&マナー」の定着、「新市スタンダード」学習5項目の徹底

徳…自己肯定感と規範意識の向上:諸活動の中での一人一人に対する評価の充実、「新市スタンダード」生活4項目の徹底、規範意識を醸成する道徳授業

体…体力づくり:サーキット運動や補強運動の継続・充実

### III 自校

#### 1 学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的に問題解決に取り組む生徒を育成する。

#### 2 経営理念

##### (1) 中学校区における自校の使命(ミッション)

「夢を描き、その実現に向けて努力し続ける生徒」を育て、生徒・保護者及び地域社会の期待に応える学校づくりを推進する。

### (2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

「この学校で学べてよかった」「この学校に行かせてよかった」「この学校で働けてよかった」といわれる学校

- 1 確かな学力と豊かな心を育む文武両道の学校
- 2 豊かな人間性と日々研鑽に励み協働する教職員
- 3 マネジメントサイクルを活用して保護者・地域とともに歩める学校

#### 3 前年度重点目標と達成状況

前年度重点目標	達成状況
1 思考力・表現力の育成	1 わかりやすく書いたり説明したりする活動を取り入れた授業づくりに努め、概ね目標を達成できた。
2 教職員の指導力の向上	2 全員1回以上の研究授業を行い、目標を達成できた。
3 部活動の活性化	3 生徒の82%が積極的に参加し、目標を達成できた。

#### 4 本年度重点目標と設定理由

重点目標	設定理由
1 思考力・表現力の育成	1 本校の研究主題であり、更なる向上を目指したいため。
2 挨拶・時間・掃除・身だしなみの徹底	2 本校の合言葉「みんなで守ろう3つの約束+1」であり、不十分な現状のため。
3 部活動の活性化	3 部活動により、更なるやる気を育てたいため。

#### 5 前年度の学校関係者評価結果を踏まえた改善点

校区共通の短期経営目標に、<校区共通>という言葉をつけて、わかりやすく表示した。

#### ※ 評価基準

評価・指標評価	基準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

IV 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分類	短期経営目標	(最終) 評価	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み に着目)	(中間) 指標 評価	□ 評価項目・指標等 ○ 短期(中期)経営目標 の達成状況 ◎ 改善方策
確かな 学力	2	基礎学力をつけるとともに、思考力・表現力を育成する。	★	新規	思考力・表現力を育成する。	B	△定期試験において、思考力・表現力を問う問題の正答率を50%	a	□達成状況 114% 正答率 57% ○定期試験では評価指標を上回っているものの、全国や県の調査の活用問題では国・県平均を下回っている。 ◎2つ以上の事柄を関連づけて答えることができていない。比較したり関連づけたりして考える習慣をつけていく。また、全国調査のB問題を、授業で積極的に扱っていく。さらに、「自ら考え学ぶ授業」について、校内や校区での研修を行っていく。
				★	継続	「新市スタンダード」の学習5項目の徹底を目指す。<校区共通>	B	△生活ノートを見て必要な物の準備をする生徒を90%(忘れ物をしない。提出物を出す。)	b
豊かな 心	2	やる気と規範意識を育てる。	★	継続	「新市スタンダード」の生活4項目の徹底を目指す。<校区共通>	B	△時間いっぱい真剣に掃除する生徒を85%	b	□達成状況 95.3% 掃除をする1年80%、2年76%、3年89%、全体81% ○挨拶をする1年81%、2年86%、3年98%、全体88% 言葉遣い 1年82%、2年80%、3年92%、全体85% 身だしなみ1年96%、2年90%、3年91%、全体92% ◎掃除については、小学校と連携した取組を進めて行くとともに、掃除場所でのそれぞれの役割分担を明確にして行うことを徹底していく。
健やか な身体	2	基本的な生活習慣を身につけるとともに、部活動を充実させ、やる気を育てる。	★	継続	部活動の活性化を図る。	B	▽チーム目標や個人目標を持たせ、自主的な活動が確立するよう指導していく。 (部活動に積極的に参加する生徒 85%)	b	□達成状況 92% 積極的参加1年80%、2年81%、3年75%、全体78% 目標を持つ1年81%、2年78%、3年77%、全体79% ○県選手権大会に6種目出場や陸上部女子駅伝チームの復活など、運動部・文化部ともに練習成果が表れ、活性化してきた。 ◎顧問と部長・キャプテンの連携を密にし、目標を持たせた上で練習に参加させるとともに、顧問は平日の練習に短時間でも付いて指導していく。